

福島東高等学校(仮称)

55年度開校へGO!!

邊見教育長は、十一月三十日教育長室で記者会見し、かねて県北地区父兄生徒の関心の的であった福島東高等学校(仮称)の開校についてその内容を発表いたしました。

県立高等学校では八十八番目、昭和五十五年四月一日に開校される福島東高等学校(仮称)は、福島市浜田町十二番二十三号の福島大学教育学部跡地(四六、七六六・九六平方メートル)に建設されますが、本校舎及び付属施設が整備されるまでは、福大が使用していた養護教員養成校舎や講義室など平屋建て四棟を仮設校舎として補修整備し、活用することになっています。

また、開設準備事務局を設置し、開設のための事務等全般を担当することになっており、開設事務取扱者に飯島護高等学校教育課長が兼任することに決定しました。この事務局には、ほかに専任で教員二名、事務職員一名、臨時職員として若干名が配置されます。福島東高等学校(仮称)に関する施設計画等主な内容は次のとおりです。

- ◇名称
福島県立福島東高等学校(仮称)
- ◇開校
昭和五十五年四月一日

表1 教育課程表

教科	項目	標準 単位	3年			
			1年	2年	文	理
国語	現代国語	7	3	2	3	2
	古典Ⅰ乙	5	3			
	古典Ⅱ	3			3	3
社会	倫理・社会	2		2		
	政治・経済	2			2	2
	日本史	3			2	2
	世界史	3		2		2
数学	地理(A)	3	3			
	数学Ⅰ	6	6			
	数学ⅡB	5	5			
理科	数学Ⅲ	5			3	5
	物理Ⅰ	3		3		
	化学Ⅰ	3		3		
	生物Ⅰ	3	3			
	地学Ⅰ	3				
	物理Ⅱ	3				
	化学Ⅱ	3			3	3
	生物Ⅱ	3				
	地学Ⅱ	3				
	保健	体育	11	4	3	4
保健		2	1	1		
芸術	音楽Ⅰ	2				
	美術Ⅰ	2	2			
	書道Ⅰ	2				
	音楽Ⅱ	2		2		
	美術Ⅱ	2				
外国語	英語B	15	5	5	6	5
	ホームルーム・クラブ	6	4	4	5	5
計		34	34	34	34	

社会で・印の単位の科目は、2年、3年の継続履修とする。特別活動の中1、2年の2時間、3年の3時間は、習熟度別指導にあてる。

- ◇位置
福島市浜田町十二番二十三号
- ◇課程・規模等
課程 全日制



看板に掲げる教育長(右)飯島課長(左)

表2 施設内容

①本校舎並びに付属施設	
3か年計画で整備する。基準面積は次のとおりである。	
① 校舎及び管理棟	6,016m ²
② 体育館	1,139m ²
③ 柔剣道場	350m ²
④ プール	25m 7コース
⑤ 部室	144m ²
⑥ 弓道場	160m ²
⑦ 自転車置場	180m ²
⑧ 特別施設	
ア、生徒ホール	350m ²
イ、大講義室	350m ²
⑨ 合宿所	350m ²
⑩ 1パーセントシステムによるシンボルタワー	

- ◇通学区域
県北地区
- 募集定員 二百七十名
- 生徒定員 八百十名
- 学級数 一学年六学級
- 全学年十八学級

- ◇固定区(福島市、二本松市、伊達郡、安達町、東和町)
- ◇共通区(大玉村、本宮町、白沢村、岩代町、飯館村)
- ◇教育課程(表1)
- ◇施設内容(表2)
- ◇入学者選抜学力検査
日時 昭和五十五年三月十六日(日)
午前九時から午後二時十分
- ◇入学者の発表
場所 福島県立医科大学
- ◇入学式関係
日時 昭和五十五年四月九日(水)
正午以降
- ◇文部大臣表彰
文部省は、社会教育法制定三十周年を記念して社会教育委員と公民館職員を文部大臣表彰しましたが、本県では、功績のあった次のかたがたが表彰されました。
- ◇社会教育委員関係(全国で二八六名表彰)
辺見正治(福島県社会教育委員)
鈴木完一(同・白河市社会教育委員)
今井豊蔵(福島市社会教育委員)
菅野正光(相馬市社会教育委員)
- ◇公民館職員関係(全国で九九名表彰)
熊坂祐昌(福島市中央公民館長)
武田守(福島市飯坂公民館長)
大川原栄喜(塩川町公民館長)
紺野昭義(原町公民館長)